

「シングルレバー混合栓テーパリング接続部からの漏水」のお知らせ

事象

給水(湯)パイプとソケット(逆止弁)の接続部から漏水する。

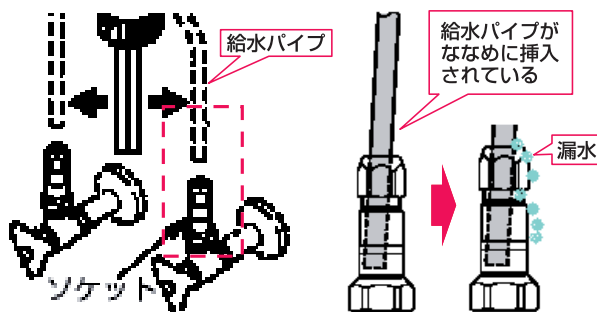
対象:テーパリング仕様【給水(湯)パイプ銅タイプ】シングルレバー混合栓



原因



- 給水管とソケット接続時、
- ①給水・給湯パイプをソケット付近で曲げたため。
 - ②ソケットに対してななめに挿入し、偏った状態で接続したため。
 - ③シール面に偏りが生じ、シール力が低下したため。
- 漏水に至った。



もう
だいじょうぶだよ



これで解決

〈ポイント〉

ソケットに給水・給湯パイプをまっすぐ差込む。

〈重要〉

差込部は、差込代とソケット上部より20mm程度直管部を確保する。

注意

- 給水・給湯パイプの抜け防止のため、パイプの差込代は約25mm確保してください。
- 給水・給湯パイプからの水漏れを防止するため、差込代(25mm)とソケットから20mmの直管部は必ず確保してください。
- できるだけ直管部が長くなるようにしてください。また、給水・給湯パイプがつぶれないように注意してください。

重要

ソケット

パッキンのシール部は、パイプを曲げたり変形させないでください。水漏れのおそれがあります。